

令和4年6月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

北村 貴寿 議員

教育について

(1) 不登校対策

- ・ 不登校児童生徒の支援のため、今後県としてどのような取組を行っていくのかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

不登校支援の中核を成すスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは、国に対して、配置充実のための財源確保や定数化を強く要望しているところです。

また、今年5月に、有識者等から成る「長崎県不登校支援協議会」を新たに発足させており、幅広い議論を踏まえながら、より実効性の高い対策を講じてまいりたいと考えています。

その一つとして、県立美術館等での芸術作品の鑑賞などを通して、不登校児童生徒の感性を刺激することで、自立につながる段階的な支援についても今後検討してまいります。

(2) 離島留学

- ・ 新たな環境で挑戦しようとする離島留学生に対して、学校がサポートする体制はどうなっているのかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

離島留学実施校では、中学校の時に学校になじめなかった生徒や様々な不安を抱えて生活している生徒もいます。

このような生徒を支援するために、教員やスクールカウンセラー等を手厚く配置し、地域の方と一緒にあって離島留学生の生活を支えており、多くの生徒たちは、周囲への感謝の思いと自らの成長を感じながら卒業していきます。

今後も親元を離れて生活する離島留学生が、安心して充実した学校生活を送ることができるようサポート体制の充実に努めてまいります。